ヨーロッパで生まれた新しい文化

学習日　　月　　日　　点

1　次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

ヨーロッパでは、（　A　）という病気が大流行し、人口の３分の１近くが失われた。このため人々は、人の命や生きることの意味を考え直すようになった。また、十字軍の遠征をきっかけに、進んだイスラム世界の学問にもふれるようになった。やがて、西アジアとの貿易で栄えた（　B　）の都市を中心に、学問や芸術の新しい動きがおこり、ヨーロッパ各地へ広がっていった。この動きは「文芸復興」ともよばれる。

① Aにあてはまる病気をカタカナで答えなさい。　（　　）

② Bにあてはまる国を、次から１つ選びなさい。
ア　ドイツ　　イ　イタリア　　ウ　フランス　　エ　イギリス　（　　）

③ 文中の、学問や芸術の新しい動きを何といいますか。カタカナで答えなさい。
（　　）

④ ③の動きがおこり始めたのはいつごろですか。次から１つ選びなさい。
ア　11世紀ごろ　　イ　14世紀ごろ　　ウ　16世紀ごろ　（　　）

⑤ ③の動きでは、どのようなことがめざされましたか。「手本」「人間や自然」の語を使って書きなさい。
（　　）

⑥ ③の動きが広まったころにヨーロッパで改良された三大発明のうち、火薬以外の２つを答えなさい。
（　　）　（　　）

2　次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

右の図は、学問や芸術の新しい動きが広まったころにえがかれた、一人の女性の肖像画である。

① 図の絵をえがいた人物を答えなさい。　（　　）

② 図の絵の作品名を答えなさい。　（　　）

③ 同じころ、大理石を用いた彫刻「ダビデ」をつくった人物を答えなさい。　（　　）

解答

1 ① ペスト
② イ
③ ルネサンス
④ イ
⑤ 古代ギリシャ・ローマの文化を手本にして、人間や自然をありのままにとらえようとした。
⑥ 羅針盤、活版印刷術（順不同）

2 ① レオナルド・ダ・ビンチ
② モナ・リザ
③ ミケランジェロ